

令和5年12月10日  
一般社団法人渋川北群馬歯科医師会 会長 高橋 勉  
常務理事 山下知恵子  
学術担当理事 須藤 弘幸

## 令和5年度群馬県歯科医師会 北毛学術講演会のご案内

日時 令和6年2月11日(日) 午前10時30分より午後12時30分  
場所 プレヴェール渋川(スクリーンライブ投映会場) 渋川市金井1298 電話0279-26-3330  
またはオンライン(ZOOM)

演題 「日常歯科診療に取り入れよう！口腔内科 UPDATE」

講師 北海道大学大学院歯学研究科口腔診断内科学教授 北川 善政 先生

※今回の講演会は、北海道大学から北川教授がZOOM利用のリモートで講演する形式です。  
講演会場(スクリーン投映)と会員の個人端末での視聴が可能です。

※この講演会のご視聴は、当会のZOOM契約の都合上視聴人数に制限があることから北毛の  
歯科医師会所属の先生方限定といたします。

※会場でのご参加を希望される先生は人数把握のため、1月31日までに所属歯科医師会の学術  
担当理事までお申し込みください。

※端末(パソコンやタブレット)での視聴を希望される方は「所属歯科医師会名、お名前、電話  
番号、メールアドレス、日歯研修カードのユーザID」を明記の上

saki003@crux.ocn.ne.jp 学術担当理事 須藤

上記のアドレス宛に電子メールにて1月31日までにご連絡ください。  
講演日時が近づきましたらご指定のアドレスに講演会のリモート視聴のご案内をお送りいたし  
ます。

## 講演抄録

近年、わが国の急速な高齢化社会の到来、科学・医療の進歩に伴って、慢性疾患を有する高齢者が増加し、歯科領域においても非観血的療法を必要とする口腔内科的疾患が急増しています。口腔内科的疾患に適切に対応するためには、口腔病変について正しい知識のみならず、全身の病態の診かたや心身医学を含む医学的知識も要求されます。つまり「歯や口のなかだけでなく全身を考えながら診てくれる歯科医師」が社会から期待されています。これに対応するための基礎になるのが口腔内科学 Oral Medicine と考えています。「口腔内科」というと日本ではまだなじみが薄いようですが、欧米において Oral medicine は歯科医学における一つの分野として確立され、特に医科のなかでは歯科との主要な連携分野として認知されています。当科が口腔内科を正式に標榜して約 20 年が経過しました。口腔内科的なアプローチが必要な疾患として、口腔カンジダ症、舌痛症、味覚異常、口腔乾燥症、口内炎、天疱瘡、金属アレルギー、扁平苔癬、白板症などの口腔粘膜疾患、初期の口腔癌、口腔顎顔面痛、唾液腺疾患、顎関節症、歯科心身症、癌患者に対する口腔ケア、HIV 患者や血液腫瘍患者の口腔病変などが挙げられます。このように、口腔内科的アプローチが必要な疾患は広範囲にわたり、その重要性の機運が高まり 2011 年日本口腔内科学会が設立されました。口腔内科的疾患に関する診療や研究については、着実にレベルアップし、より良質の医療を提供できるようになってきたと考えています。



特に舌痛症、口腔カンジダ症、味覚障害、金属アレルギーなどに関しては、新しい診断治療体系を取り入れたことで従来は病態が分からず見過ごされ、医療機関を転々とし悩んでいた患者さんに救いの手を差し伸べることができるようになりました。広い北海道全体、時には本州から患者さんが受診されています。講演では口腔内科について分かりやすく解説します。皆様のオフィスでも実践可能です。日常診療にお役に立てば幸いです。

## 講師略歴

【略歴】北川善政

- 1958 年 5 月 滋賀県生まれ
- 1983 年 3 月 東京医科歯科大学歯学部卒業
- 1988 年 3 月 東京医科歯科大学大学院歯学研究科修了（第 1 口腔外科）
- 1988 年 4 月 東京医科歯科大学歯学部附属病院医員（第 1 口腔外科）  
10 月 伊豆赤十字病院歯科口腔外科勤務
- 1989 年 4 月 東京医科歯科大学歯学部附属病院医員（第 1 口腔外科）
- 1990 年 5 月 浜松医科大学医学部附属病院歯科口腔外科助手
- 1993 年 4 月 福井医科大学医学部附属病院歯科口腔外科講師
- 2001 年 5 月 米国ミシガン大学口腔顎顔面外科出張（2002 年 3 月まで）
- 2004 年 7 月 北海道大学大学院歯学研究科口腔診断内科学教室  
（旧第 1 口腔外科）教授
- 2012 年 4 月 北海道大学病院病院長補佐
- 2016 年 4 月 北海道大学病院 副病院長（歯科担当）2022 年 3 月まで
- 2022 年 4 月 北海道大学大学院歯学研究院口腔診断内科教授